

「発達心理学特論」(科目番号: 216-23、

担当: 林もも子先生) の課題変更のお知らせ

上記の科目について課題の変更をお知らせいたします。

事前購読の教科書は、『子どもの心理療法』(モートン・チェシック著、創元社) 1冊のみとなります。

科目番号：216-23	担当教員：林 もも子	単位数：2	学期：夏
講義題目：発達臨床心理学特論		授業科目：発達臨床心理学特殊研究	
Developmental Clinical Psychology			

授業の目標・概要: 精神分析的な視点による遊戯療法の理論や実践を学ぶ。文献の購読と事例検討を行う。
授業計画: 最初に精神分析理論および概念の概説を行った上で、事例に即した精神分析的な遊戯療法のテクニックを全員で購読する。また、受講者の中から数人に遊戯療法の事例を提示してもらい、事例検討も行う。

授業の方法: 集中講義。全講方式ですすめる。すなわち、全員がレジュメを用意し、それによって全員分コピーしたものを最初の10分ほどで黙読によってシェアし、その後は、30分ほどグループ(人数によっては全員で)グループ・マインドマップを書きながら議論する。残りの時間に、グループ・マインドマップに基づいて各グループから疑問や議論のポイントを発表してもらい、全員で議論して理解を深める。受講生は、事前にテキストを購入し、各章について、A4一枚以内で、疑問点、議論したいポイントを書いたものを、受講の1週間前までに林までメールで提出する。平井のテキストは全章、チェシックのテキストは、6章まで。精神分析用語など、わからないことについては、できるところまで自分で調べて理解する努力をしておく。

成績評価方法: 平常点50%、レポート50%により評価する。
教科書: 平井正三著「子どもの精神分析的な心理療法の経験」金剛出版、モートン・チェシック著「子どもの心理療法」創元社。

参考書: 小此木啓吾編集「精神分析事典」岩崎学術出版社。 前田重治著「図説 臨床精神分析学」および「図説 臨床精神分析学」誠心書房。林もも子著「思春期とアタッチメント」みすず書房。

本学他研究科学生	履修可 (名まで) / ☒ 履修不可
特別聴講学生 (お茶の水女子大学大学院学生)	履修可 (名まで) / ☒ 履修不可

以上

臨床心理学コース事務室

内線2-1397